

日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科

NEWS LETTER

vol. 05

2018.10.05



いつもご紹介ありがとうございます

10月から3名が退職し、新たに3名の医師が派遣となり、総勢7名の診療体制となりました。

ケロイド・血管腫・小児形成外科・悪性皮膚腫瘍・軟部腫瘍・乳房再建・顔面骨骨折に重点をおき、それぞれの分野で地域の皆様に僅かばかりが貢献させていただくことが出来ました。ご紹介いただきまして、誠にありがとうございました。

10月から、「糖尿病性足壊疽・潰瘍」「静脈性潰瘍」に重点をおいて地域に貢献できるよう頑張っております。

感謝



下腿潰瘍・糖尿病性足壊疽の治療

10月から赴任した近藤暁(こんどうあかつき)医師が、「足壊疽」や「難治性潰瘍」の治療を専門に行っております。

足の潰瘍を行う形成外科の医師だけでなく、「フットケア」専門のナースや循環器内科、内分泌内科と連携を行いながら、

- ・カテーテル治療
- ・内科的治療
- ・傷の保存的、外科的治療
- ・陰圧閉鎖療法(持続洗浄)

を複合的に合わせて、【救肢】を目指してまいります。



柘植琢哉

【経歴】

- 2013年 浜松医科大学卒業
- 2013年 国立国際医療センター初期研修医
- 2015年 日本医科大学形成外科入局
- 2018年 日本医科大学高度救命センター助教



近藤暁

【経歴】

- 2014年 東北大学医学部医学科卒業
- 2014年 平鹿総合病院初期研修医
- 2016年 平鹿総合病院外科入職
- 2017年 湘南鎌倉病院
- 2018年 日本医科大学形成外科入局



安藤有佳利

【経歴】

- 2016年 久留米医科大学医学部医学科卒業
- 2016年 国立国際医療センター初期研修医
- 2018年 日本医科大学形成外科入局